

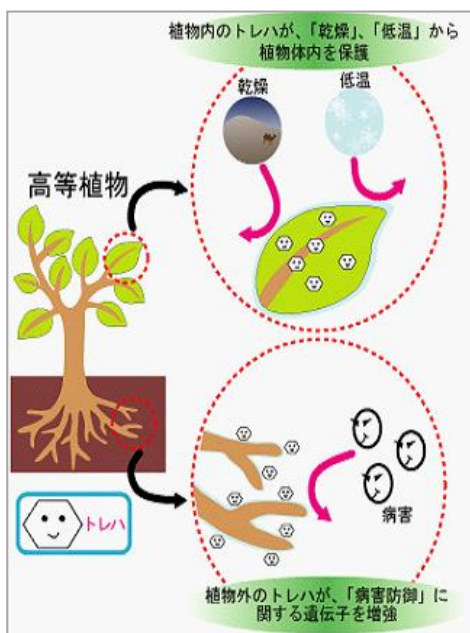
トレハロース強化・微量元素肥料

活源-T50

NET 500g × 20

●トレハロースとは……

トレハロースとは動植物に含まれ自然界には広く存在している天然の糖です。食品・医療品・化粧品など幅広い分野で活用されています。



バリア性がある!!

●活源-T50とは……

活源-T50はトレハロースを主原料として有機酸、カルシウム、植物に必要な微量元素を加えた肥料です。

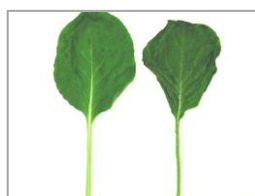
ストレス耐性強化と植物の細胞を保護し蒸散を抑制させます。



左：対照区 右：トレハトップ
トレハトップ 800倍 100ml 14日間隔で2回散布
対照区 水 100ml 14日間隔で2回散布



左：トレハトップ 右：対照区
採取 3 時間後



左：トレハトップ 右：対照区
採取 30 時間後



活源-T50

【特徴】

- ◎蒸散抑制
- ◎乾燥、暑さ、ストレス障害からの保護
- ◎作物の品質保持・貯蔵性・鮮度保持作用
- ◎葉の老化防止(光合成の円滑化作用)



本品 1000 倍希釈 1 回散布 1 ヶ月後の断面図

【使用方法】

◀葉面散布の場合▶

1000 倍に希釈し 7~10 日間隔で 2 回以上散布して下さい。

☞散布する水の量の目安は、1 反歩(300 坪)当たり 250L 散布して下さい。

◀灌水液肥の場合▶

800 倍に希釈して施肥して下さい。

☞散布する水の量の目安は、3 反歩で水 1 t 中に活源-T50 を 1.25kg 溶解して施肥して下さい。

(1 反歩当たり 300~330L)

◀果実肥大期~収穫期の場合▶

収穫の 1 ヶ月前から 7~10 日間隔で 2~3 回散布して下さい。

【使用時期】

- 梅雨明け、秋雨、異常高温期等の気象条件が悪い時に良い結果が出ます。
- 曇天続きで日照量が少なく作物がしおれている時に散布して下さい。
翌日又は 2 日後には目で見える効果が出ます。
- 葉色が悪い時に散布して下さい。
☞この葉色を良くする成分に苦土(マグネシウム)、微量元素が効果を発揮します。

【使用上の注意事項】

- 施肥後は散水器具を洗い水洗して下さい。使用したままの状態にしますと残液にカビが発生したり、次回使用時にチューブ管が詰る原因になります。
- アルカリ性の農薬、特に銅剤、石灰硫黄合剤との混用は行わないで下さい。
- その他の資材と混用する場合は本品を先に完全溶解後、他の資材を溶解して下さい。
- 希釈液は 24 時間以内に御使用下さい。

【単位：%】

保証成分	水溶性 りん酸	水溶性 加里	水溶性 苦土	水溶性 マンガ	水溶性 ほう素
		2.8	1.8	1.40	0.800
効果発現 促進材	鉄	銅	亜鉛	モリブデン	カルシウム
	0.22	0.010	0.052	0.052	3.08
主成分	トレハロース				

製造元：株式会社サンダイ
長崎県大村市須田ノ木町 858-6
TEL:0957-54-5150